

## 別添 1

### 再使用不可ラベルの記載事項について

#### 1. 加工の場合

以下の情報について次のように記載しなければならない。

- ①キャビアの種を示すコード（【参考1】参照）
- ②キャビアの出所を示すコード（【参考2】参照）
- ③キャビアの原産国を示すISOの2文字のコード
- ④収穫年（抱卵個体を収穫した年）
- ⑤加工工場の登録番号
- ⑥ロット識別番号

記載方法 : ① / ② / ③ / ④ / ⑤ / ⑥

例：①シロチョウザメ、②飼育により繁殖させた個体、③日本原産、  
④2015年収穫、⑤施設の登録番号TK2015zzz、⑥ロット識別番号  
wwwの場合、

TRA/C/JP/2015/TK2015zzz/www

#### 2. 再包装の場合

以下の情報について次のように記載しなければならない。

- ①キャビアの種を示すコード（【参考1】参照）
- ②キャビアの出所を示すコード（【参考2】参照）
- ③キャビアの原産国を示すISOの2文字のコード
- ④再包装の年
- ⑤再包装工場の登録番号（原産国と異なる場合には、再包装国に与えられる ISOの2文字のコードを含む。）
- ⑥ロット識別番号又はワシントン条約の輸出許可書番号若しくは再輸出証明書番号

記載方法 : ① / ② / ③ / ④ / ⑤ / ⑥

例：①オオチョウザメの雄とコチョウザメの雌の交配種、②飼育により繁殖させた個体、③ロシア原産、④2015年再包装、⑤施設の登録番号JP-xyyyyyzzz、⑥ロット識別番号wwwの場合、

HUS×RUT/C/RU/2015/JP-xyyyyyzzz/www

【参考1】種を示すコード

種名	コード
<i>Acipenser baerii</i> (シベリアチョウザメ)	BAE
<i>Acipenser baerii baicalensis</i> (バイカルチョウザメ)	BAI
<i>Acipenser brevirostrum</i> (ウミチョウザメ)	BVI
<i>Acipenser dabryanus</i> (チョウコウチョウザメ)	DAB
<i>Acipenser fulvescens</i> (イケチョウザメ)	FUL
<i>Acipenser gueldenstaedtii</i> (ロシアチョウザメ)	GUE
<i>Acipenser medirostris</i> (チョウザメ)	MED
<i>Acipenser mikadoi</i> (ミカドチョウザメ)	MIK
<i>Acipenser naccarii</i> (アドリアティックスタージョン)	NAC
<i>Acipenser nudiventris</i> (シップスタージョン)	NUD
<i>Acipenser oxyrinchus</i> (アトランティックスタージョン)	OXY
<i>Acipenser oxyrinchus desotoi</i> (ガルフスタージョン)	DES
<i>Acipenser persicus</i> (パーシャルスタージョン)	PER
<i>Acipenser ruthenus</i> (コチョウザメ)	RUT
<i>Acipenser schrenckii</i> (アムールチョウザメ)	SCH
<i>Acipenser sinensis</i> (カラチョウザメ)	SIN
<i>Acipenser stellatus</i> (ホシチョウザメ)	STE
<i>Acipenser sturio</i> (バルチックチョウザメ)	STU
<i>Acipenser transmontanus</i> (シロチョウザメ)	TRA
<i>Huso dauricus</i> (ダウリアチョウザメ)	DAU
<i>Huso huso</i> (オオチョウザメ)	HUS
<i>Polyodon spathula</i> (ヘラチョウザメ)	SPA
<i>Psephurus gladius</i> (ハシナガチョウザメ)	GLA
<i>Pseudoscaphirhynchus fedtschenkoi</i> (ダリアスタージョン)	FED

<i>Pseudoscaphirhynchus hermanni</i> (ドワーフスタージョン)	HER
<i>Pseudoscaphirhynchus kaufmanni</i> (アムダリアスタージョン)	KAU
<i>Scaphirhynchus albus</i> (パリッドスタージョン)	ALB
<i>Scaphirhynchus platorynchus</i> (シヨベルノーズスタージョン)	PLA
<i>Scaphirhynchus suttkusi</i> (アラバマチョウザメ)	SUS
混合されたもの (プレストキャビアのみ)	MIX
交雑種 (オスの種のコード×メスの種のコード)	YYYxXXX

【参考2】 出所を示すコード

W： 野生から取得したもの

C： 飼育により繁殖させたもの（ワシントン条約の決議10. 16において定義される「制御された環境で生まれたか又はその他の方法で産出された標本」の要件を満たすもの）。飼育下で生まれた雌から生産されたキャビアについては、当該雌個体の少なくとも一方の親が野生由来である場合には、以下の「F」のコードを用いることに注意

F： 飼育により繁殖させたもの（「C」の区分に該当しないもの）

R： ランチング事業（成体に育つまで生き残る確率が極めて低いと考えられる野生の状態から、卵又は幼体の期間に取得された動物を、制御された環境下で飼育すること。）から生まれたもの

D： 商業目的で飼育により繁殖させた条約附属書 I に掲げるもの（ワシントン条約の決議12. 10に従い登録された事業により繁殖させたものに限る。）